常陸太田市 スポーツ推進委員協議会会報

やまぶき

号 外

発行 平成29年12月5日 常陸太田市スポーツ推進委員協議会 会 長 菱沼 哲朗 広報委員長 小林 むつ子

第58回 全国スポーツ推進委員研究協議会茨城大会 特集

11月9日(木)全体会 つくばカピオアリーナ

[アトラクション]

水戸市石川小学校 マーチングバンド部演奏



[講演]

講師:大久保 元博 『私の野球人生』

彼の野球人生を通して得たもの、感じたこと、実践していることを、様々なエピソードを交えながら、 笑いの中に話された。

① メモをとれ!

俺は勉強ができなかった。でも野球界で現在があるのは、何でもメモをとったからだ。

② 「嘘をつくな!言い訳するな!人のせいにするな!」

西武時代の俺は、成績が上がらないのは監督のせい、コーチのせいにしていた。でも巨人に移って、藤田監督はキチンと自分を見てくれていると感じてからは、「誰のせいでもない。自分がしっかりやっていればいい!」と思うようになった。そしたら自然と道は開けた。

③ 人はいつ死ぬかわからない!

相手に対して後悔するような言動、態度はとらないようにしている。特に母親には…。 母親を大事にできないような人に後進を指導することはできない。

④ 「運動」とは運が動くと書く。

運動・スポーツを通して人生が大きく変わりますよ!

<経歴>

現在はタレント・野球解説者の他、東京新橋に 開店した居酒屋経営に力を入れている。





11月10日(金)分科会 つくば国際会議場、ノバホール

第2日の分科会は県北地区が担当しました。

今年は高萩市が県北地区の事務局を務めているため、この大会の準備等を主に担ってくださいました。しかも、事務局の大久保さんは4月に着任したばかりというので、緊張・心労はいかばかりだったかと容易に想像できます。また、当市事務局の柴田さんも、福井、山梨と経験してきたとはいえ、1名減の半端ない仕事量の合間に第3分科会の準備をキッチリと進めてくださいました。いい経験になったと思いますが、本当にお疲れ様でした。推進委員の皆さんも、特に2日間参加された方、ご苦労様でした。

[第3分科会] 常陸太田市担当 「誰もが一緒に楽しく~ユニバーサルなスポーツの振興を目指して~」

※〔第1分科会〕高萩市担当、 〔第2分科会〕北茨城市担当、 〔第4分科会〕日立市担当



準備の様子



司会者は富田委員、茅根委員



会場は大入りでした



終わってホッとしました(大笑)



みなさんお疲れ様でした

茨城大会は~!?

4000 人ほどの参加が予想される中、メイン会場の収容が 2200 人とかなり手狭感が否めない。関東地区の方はサブ会場で、しかも地元茨城県勢は外のテントの中で大ビジョン観覧という苦肉の策。日差しはあったものの、冷たい筑波おろしが容赦なく吹きつけ、とてもじっと座っていられなかった。

ただ、さすが科学のつくば!県の会長自らのセグウェイのデモ走行。試乗体験コーナーを設けたのは他都府県にない企画だった。

また、分科会の会場が徒歩で移動可能なコンパクト感。分科会を変更した方も多かったのではないか。しかも駅に近く、ショッピングセンターもすぐそば!という好条件は私が今まで参加した中ではなかったと思う。

成功したよねっ~!!

きちんと持ち主に戻ったかしら?

分科会終了後、やれやれと会場を見回したら、 入口付近にトランクが1つ…もう参加者は1人 もいない(汗)。「まさか爆弾 ● !!」国際会議場だ けに…速やかにフロントへ委ねた。

そういえば、前日にも帰り際、路上で玄関と自 転車のカギを拾った。どうしたものかと騒いで いたら、自転車で通りがかった人がわざわざ止 まって警察へ届けてくれると言う。急いでいた し、地理に疎いので、「まさしく拾う神あり!」 の心境。丁重にお願いした。

2日とも落し物、忘れ物に遭遇するなんて… しかも、どちらもなくなったらとても困る物。 その後はどうなったかな…と思う。